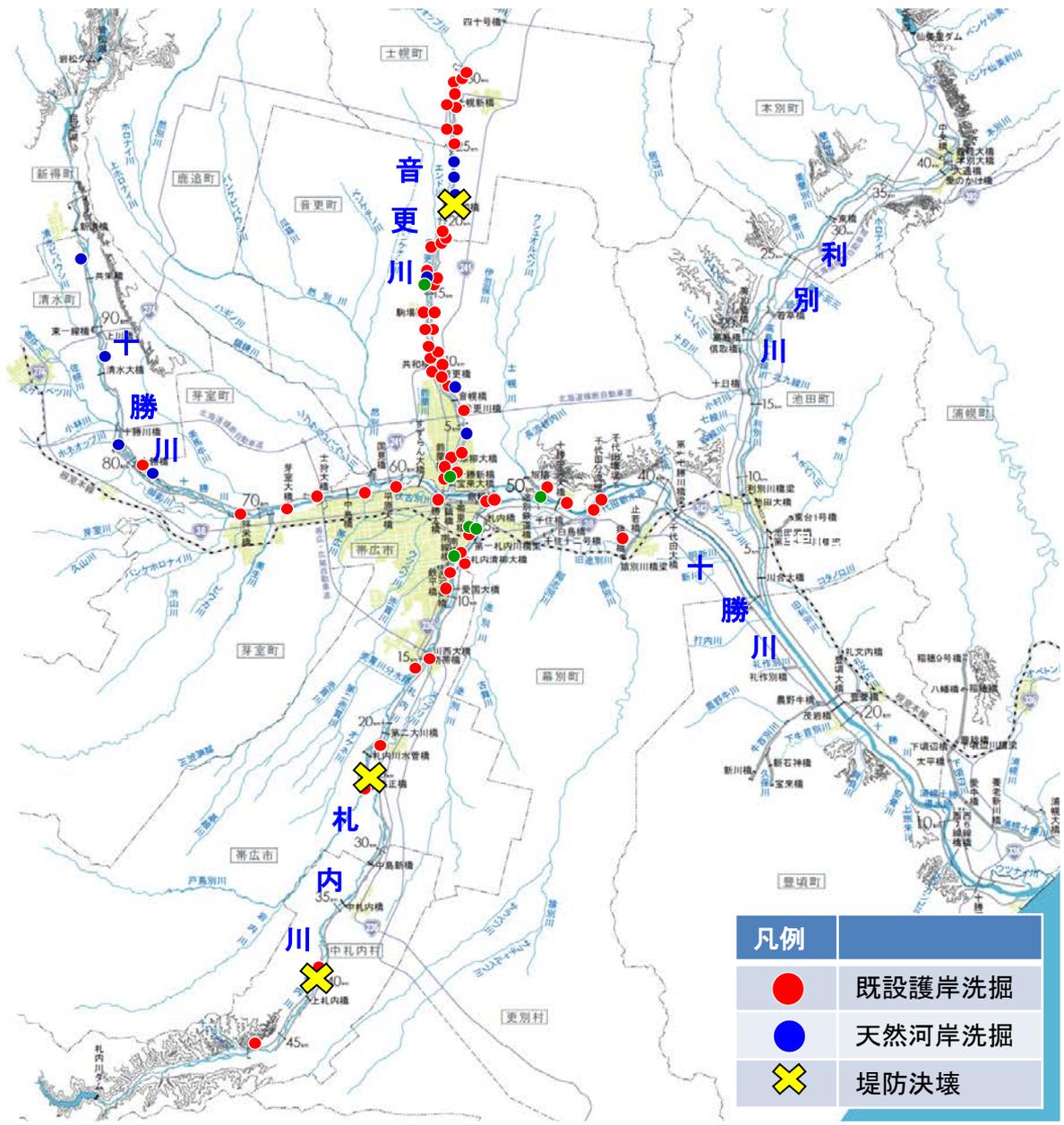


被災からの復旧と 再度災害防止に向けて

平成29年10月21日

第11回十勝川中流部川づくり報告会

帯広河川事務所



——— 堤防決壊 ———

札内川 2箇所

音更川 1箇所

— その他被災状況 —

天然河岸洗掘

10箇所

既設護岸被災

58箇所

凡例	
●	既設護岸洗掘
●	天然河岸洗掘
✕	堤防決壊

被災箇所図

天然河岸洗掘とは？



既設護岸被災とは？

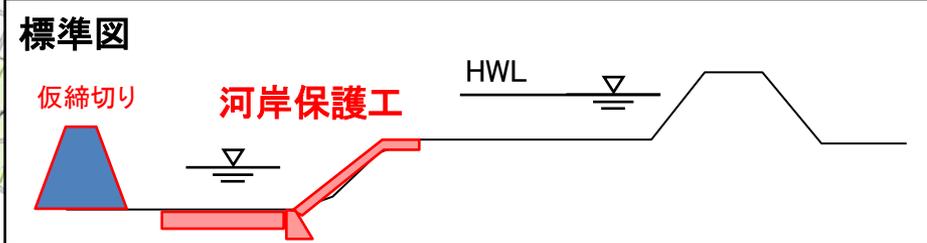
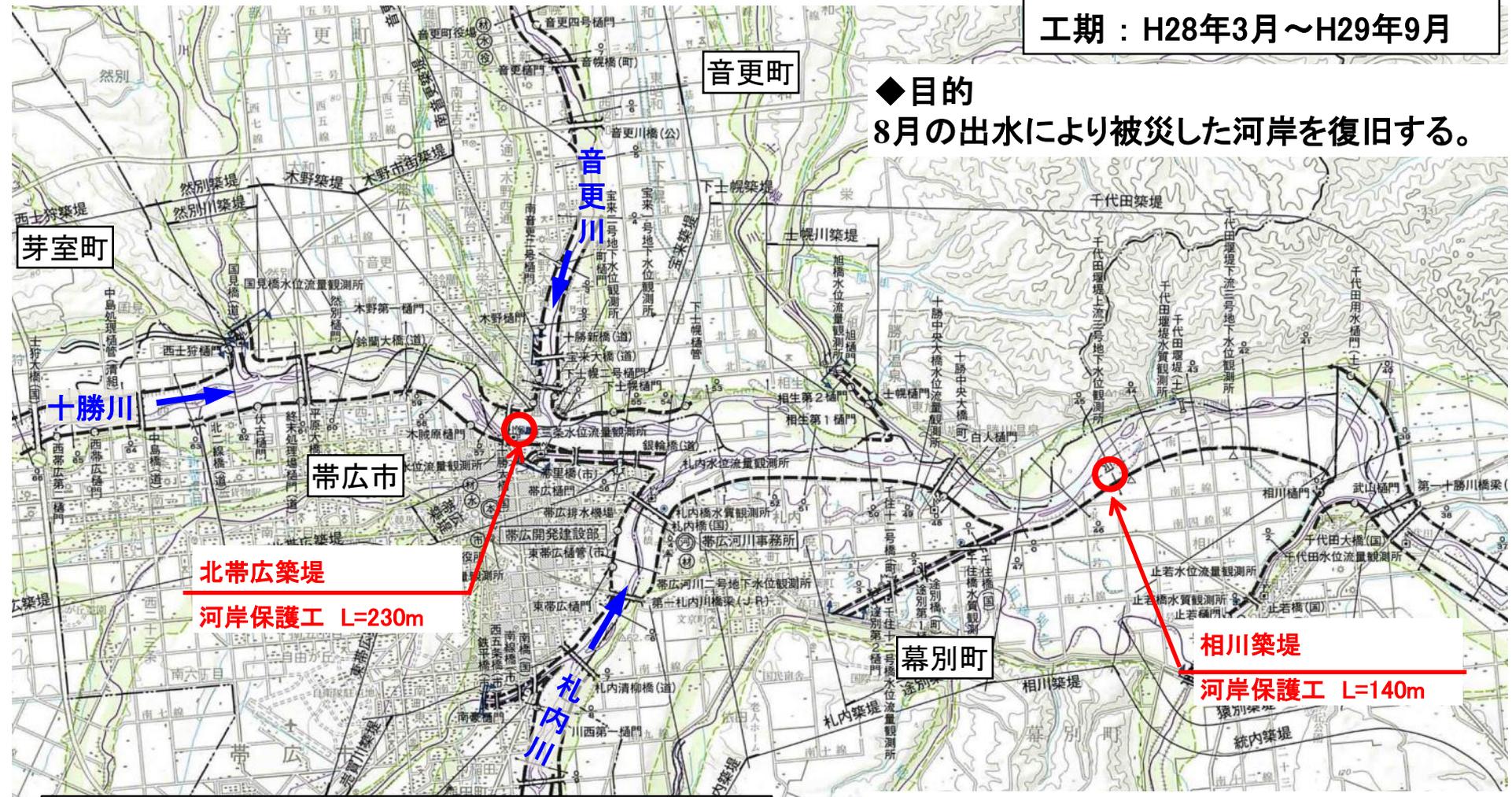


被災からの復旧 (災害復旧工事)

河岸保護工事(十勝川)

工期：H28年3月～H29年9月

◆目的
8月の出水により被災した河岸を復旧する。



◆濁水対策
工事箇所は大型土のうや中州を活用して仮締切りを施工する。また、締切内の水は沈砂池等を設置して排水する。

河岸保護工事(十勝川)



河岸保護工事(十勝川)

濁水対策



すずらん橋

十勝川

北帯広築堤(H29.9月完)

河岸保護工 L=230m

・十勝川北帯広築堤災害復旧事業

十勝大橋

音更川

再度災害防止
(河川災害復旧等関連緊急事業～復緊急事業～)

北海道緊急治水対策プロジェクト ハード対策の概要

◆国が管理する河川やダム及び北海道が管理する河川において、堤防や護岸など河川管理施設の被災やダム貯水池に大量の流木が流入。このため、原形復旧のための河川災害復旧事業(災害復旧)や、再度災害防止のための河川災害関連緊急事業(災害関連)及び河川災害復旧等関連緊急事業(復緊事業)により、国・北海道管理河川あわせて**約700箇所において緊急的、集中的に堤防整備、河道掘削や流木除去などのハード対策を実施。**

国管理河川・ダムの概要

全体：108箇所(約317億円)
 【原形復旧】
 ・災害復旧 81箇所(約145億円)
 【再度災害防止】
 ・災害関連 25箇所(約 46億円)
 ※石狩川の一般改修における災害推進費(1箇所)含む
 ・復緊事業 2箇所(約127億円)

石狩川水系 28箇所(約 65億円)
 【原形復旧】
 ・災害復旧 22箇所(約 43億円)
 【再度災害防止】
 ・災害関連 6箇所(約 22億円)
 ※一般改修における災害推進費(1箇所)含む



鶴川水系 1箇所(約2億円)
 【原形復旧】 ・災害復旧 1箇所(約2億円)

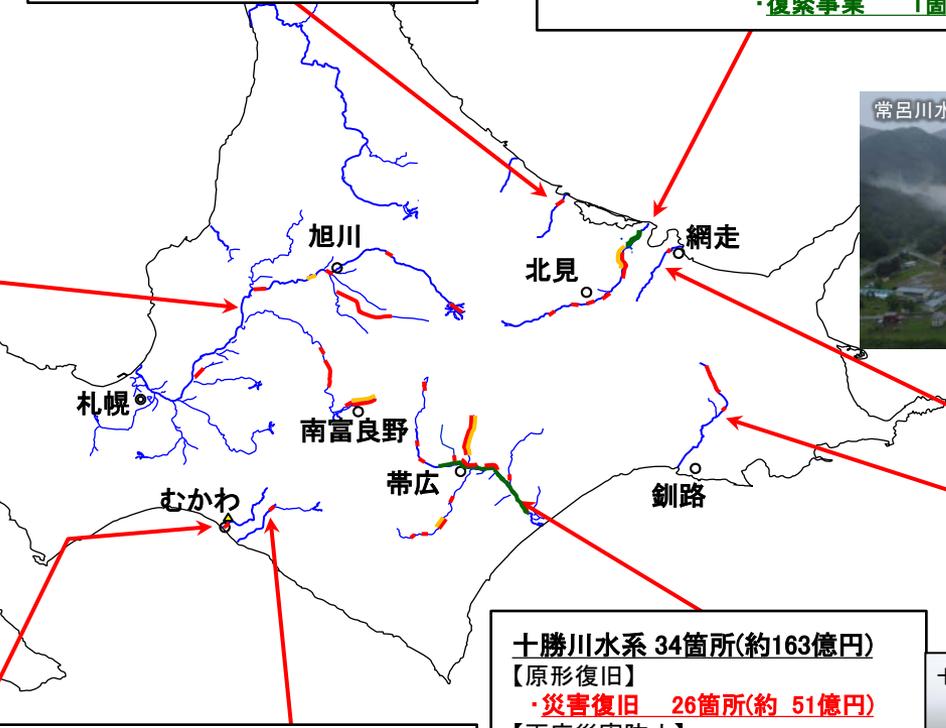
北海道管理河川の概要

湧別川水系 3箇所(約8億円)
 【原形復旧】
 ・災害復旧 3箇所(約8億円)

常呂川水系 32箇所(約62億円)
 【原形復旧】 ・災害復旧 19箇所(約24億円)
 【再度災害防止】 ・災害関連 12箇所(約15億円)
 ・復緊事業 1箇所(約23億円)

凡 例

- : 災害復旧
- : 災害関連
- : 復緊事業



網走川水系 1箇所(約1億円)
 【原形復旧】
 ・災害復旧 1箇所(約1億円)

釧路川水系 8箇所(約14億円)
 【原形復旧】
 ・災害復旧 8箇所(約14億円)

十勝川水系 34箇所(約163億円)
 【原形復旧】
 ・災害復旧 26箇所(約 51億円)
 【再度災害防止】
 ・災害関連 7箇所(約 8億円)
 ・復緊事業 1箇所(約104億円)



全体：約600箇所(申請予定箇所含む) 災害復旧、災害関連等(十勝川水系芽室川など)

北海道緊急治水対策プロジェクト ハード対策の概要 <主な河川の対策内容>

【十勝川水系】

十勝川水系の本川や支川において、災害復旧を行うとともに再度災害防止を図るため、堤防整備や河道掘削等を緊急的・集中的に実施。

【十勝川(直轄事業:国土交通省)】事業費合計 直轄 約163億円※

- 主な事業内容
 - ・堤防、護岸、河道掘削
 - 実施事業
 - ・河川災害復旧事業 約51億円
 - ・河川災害関連緊急事業 約8億円
 - ・河川災害復旧等関連緊急事業 約104億円※
 - 事業期間
 - ・平成28年度～平成31年度
- ※平成28年度災害対策緊急事業推進費を含む

【芽室川(補助事業:北海道)】事業費合計 約12億円

- 主な事業内容
 - ・堤防、護岸、河道掘削
- 実施事業
 - ・河川災害復旧事業(補助) 約8億円
 - ・河川災害関連事業(補助) 約4億円
- 事業期間
 - ・平成28年度～平成30年度



※このほか、北海道管理の音更川、ベケレベツ川、パンケ新得川等においても災害復旧事業等を実施予定。(今後の災害査定により決定)

河道掘削工事(十勝川)

